



2026年3月9日
株式会社 JMDC

JMDC、「健康経営優良法人 2026 ～ホワイト 500～」に認定

株式会社 JMDC（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：野口亮、以下「JMDC」）は、経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人 2026」において、大規模法人部門の「健康経営優良法人 2026（ホワイト 500）」に認定されました。



■ 健康経営優良法人（ホワイト 500）とは

「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。その中でも、大規模法人部門における健康経営度調査結果の上位 500 法人が「ホワイト 500」として認定されます。

■ JMDC の取り組み

JMDC は、「健康で豊かな人生をすべての人に」というビジョンを掲げ、健康社会の実現を目指しています。従業員のウェルビーイングと企業の持続的な成長を両立させるため、自社アセットである「健康年齢」のデータを社内でも積極的に活用。従業員が自身の健康状態を客観的に把握し、主体的にパフォーマンスを高められる環境づくりや、健康年齢の改善・最適化に向けた取り組みを継続して推進しております。

- ・ 定期健康診断後の再検査が必要な従業員へのフォロー、保健師や管理栄養士による面談、特定保健指導の実施



- ・ メンタルヘルスに関するセミナーや相談窓口、休職・復職プログラムなどサポート体制の構築
- ・ 食事、睡眠、女性の健康課題等に関するセミナーや健康イベントの定期開催
- ・ PHR サービス「Pep Up」を活用したウォーキングラリーの開催や e-ラーニングの実施
- ・ 健康年齢の改善、その他健康維持・改善の取り組みに対するインセンティブの付与

JMDC の健康経営について

<https://www.jmdc.co.jp/declaration/>

■ 自社実践を活かした他社への健康経営支援

JMDC では、自社での健康経営の実践を通じて蓄積した知見に基づき、同様のアプローチを他企業にも展開すべく、PHR サービス「Pep Up」の企業向けプラットフォーム「Pep Up for WORK」の提供に積極的に取り組んでいます。健診データや医療ビッグデータを活用した従業員の健康状態の可視化から、産業保健スタッフとの連携強化、インセンティブ設計まで、データドリブンな健康経営の高度化を一気通貫で支援しています。

企業が自社の健康課題を客観的に把握し、戦略的に健康投資を行うことで、従業員のパフォーマンス向上と持続的な企業成長につなげていただけるよう、引き続き事業を推進してまいります。

今後も引き続き、さまざまな取り組みを通して健康経営を推進し、個人と企業の成長、社会への貢献ならびに企業価値向上に努めてまいります。



【株式会社 JMDC について】

医療ビッグデータ業界のパイオニアとして 2002 年に設立。独自の匿名化処理技術とデータ分析集計技術を有しています。15 億 7,300 万件以上のレセプトデータと 7,600 万件以上の健診データ（2025 年 3 月時点）の分析に基づく保険者向け保健事業支援、医薬品の安全性評価や医療経済分析などの情報サービスを展開しています。また、健康度の単一指標（健康年齢）や健康増進を目的とした Web サービス（Pep Up）など、医療データと解析力で健康社会の実現に取り組んでいます。

URL：<https://www.jmdc.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 JMDC IR 室

TEL：03-5733-5010

Email：jmdc-pr@jmdc.co.jp

（保険者、企業の人事・HR領域のご担当者様はJMDC担当営業までお問い合わせください）